

# *Narration&Reference* FirebaseのConfigデータの取得方法

Base File Name: GetFirebaseConfigData\_ja.md

2019.06.17

## *FirebaseのConfigデータの取得方法*

by *Shuichi Ohtsu*

### Firestoreサイトへアクセス

Angular8でもFirestoreの認証サービスを利用することが多くなると思われますが、この認証サービスを利用するためには、Firestoreにおいてアカウントを持ち、特定のプロジェクトを生成する必要があります。

ここでは、そのプロジェクト独自のConfigデータの取得方法について解説いたします。

ただし、Firestoreのサイト自体が頻繁に仕様変更を行っているので、同様の操作手続きでなくなる可能性があることを予めご了承ください。

Firestoreの認証サービスを利用するためには、Firestoreのアカウントが必要になります。

ここでは、同アカウントを取得済みであることを前提として、ご説明します。

また、認証用Configデータはプロジェクトごとに設定されることになります。

### プロジェクトの生成

まず、Firestoreのサイトにアクセスはします。

そのURLは、<https://console.firebase.google.com>です。

プロジェクトを生成するためには、Firestoreのサイトにアクセスし、新しいプロジェクトボタンをクリックし、生成してください。

### プロジェクトのConfigデータの取得

ここでは、プロジェクトが生成済みであることを前提として、そのConfigデータの取得方法について解説します。

まず、Firestoreのトップ画面から、該当のプロジェクトを選択します。

次に該当のアプリケーションを選択します。

するとそのアプリケーションの設定情報が表示されます。

この画面をスクロールダウンしていくと、以下のように`firebaseConfig`のデータが表示されますので、この情報を認証用データとして、保存します。

```
var firebaseConfig = {  
  apiKey: "xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx",  
  authDomain: "xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx",  
  databaseURL: "https://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx",  
  projectId: "xxxxxxxxxxxx",  
  storageBucket: "xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx",  
  messagingSenderId: "xxxxxxxxxxxx",  
  appId: "xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx"  
};
```

この`apiKey`、`authDomain`などの情報をコピーしておき、Firestoreの認証サービスを利用するときに使用します。

ご清聴ありがとうございました。

---

## Reference

- "サーバーレス開発プラットフォーム Firebase入門"[https://www.amazon.co.jp/%E3%82%B5%E3%83%BC%E3%83%90%E3%83%BC%E3%83%AC%E3%82%B9%E%E5%85%A5%E9%96%80-%E6%8E%8C%E7%94%B0-%E6%B4%A5%E8%80%B6%E4%B9%83/dp/4798057754/ref=sr\\_1\\_3?\\_\\_mk\\_ja\\_JP=%E3%82%AB%E3%82%BF%E3%82%AB%E3%83%8A&keywords=Firebase&qid=1560860275&s=gat3](https://www.amazon.co.jp/%E3%82%B5%E3%83%BC%E3%83%90%E3%83%BC%E3%83%AC%E3%82%B9%E%E5%85%A5%E9%96%80-%E6%8E%8C%E7%94%B0-%E6%B4%A5%E8%80%B6%E4%B9%83/dp/4798057754/ref=sr_1_3?__mk_ja_JP=%E3%82%AB%E3%82%BF%E3%82%AB%E3%83%8A&keywords=Firebase&qid=1560860275&s=gat3)
- "Angular5, Angular6, Angular7 Custom Library: Step-by-step guide",  
<https://www.udemy.com/angular5-custom-library-the-definitive-step-by-step-guide/>
- "Angular5, Angular6, Angular7用 カスタムライブラリの作成: 完全ステップ・バイ・ステップ・ガイド",  
<https://www.udemy.com/angular5-/>